2

THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIAN OF Y'S MEN'S CLUB

京都ウエストワイズメンズクラブ

BAMBOO

3 0 0

2005年2月号

強い義務感を持とう!義務は全ての権利に伴う!

会長標語 プロジェクト W パート2

うきうき! わくわく もっとワイズを楽しもう!

会長 立山隆一 副会長 中原一晃 書記 中村豊 山下太郎 会計 野々口佳孝

標語

国際会長 "Let Your Light Shine "「輝かせ あなたの光を」

アジア会長 "Love Your Neighbors as Yourself"「自分を愛するように隣人を愛せよ」 西日本区理事 "皆な仲間"働こう!"Be Soul Mates" - To Work Hand in Hand -

京都部部長 「子供達に渡すべき未来」 - 今 ワイズが出来ること -

強調月間TOF・CS

イエスはシモンに言われた。「恐れることはない。 今から後、あなたは人間をとる漁師になる。」 そこで、彼らは舟を陸に引き上げ、すべてを捨てて イエスに従った。

ルカによる福音書 5章 10節~11節

「BAMBOO」第300号を迎えて



本号において、ウエストクラブブリテン「BAMBOO」は、第300号を発行させて頂く運びとなりました。この記念すべき節目に委員長として携わることができる光栄に感謝いたし、毎月原稿を寄せて下さるメンバー・メネットの皆様に御礼を申し上げたいと思います。

さて、ワイズにおけるブリテンの役割とは何だろうか?と 改めて考えてみる際、諸先輩からお聞きする様々なお話を総 合すると、次の諸点に集約されるのではないかと思います。 「情報の伝達」「記録として留める」そして「歴史として継承 する」ということです。

まず、「情報の伝達」ですが、クラブでは、毎月多様な活動が活発になされていますが、それらを迅速に伝えることにより、その意義につき振り返ることができ、不参加者も様子を伺い知ることができます。様々な意見を発表する場ともなることでしょう。それらを内部に留まらず、外部にも広く情報を伝えることにより、多くのワイズメンが体験を共有するとともに、インターネットを通じて、未知数の読者にもウエストクラブの活動をアピールすることができることでしょう。

1月在籍者

会	員	月例	会	92.6%
	2 7 名	メン	23名	(メイキャップ含む)
広義	・功労会員	メネット	4名	
	2名	コメット	0名	
		ピッター	0名	前月出席率
合	計	ゲスト	2名	修正
	29名	計	29名	なし

ブリテン委員長 河合久美子

次に、「記録として留める」ことも重要な役割かと思います。ワイズ活動において、様々な資料が配布される中、それらを完璧に保存することは不可能に近いことでしょう。時が経つにつれ散逸してしまう情報をいかにして記録として留めておくのか…?出席率、役員会議案、年間事業は勿論のこと、各種表彰の記録などは、やはりブリテンに記載するのが一番残りやすいのではないかとのご指摘を頂いています。それ故、正確な内容の記載が求められることと思います。

さらに、「歴史として継承」することも大切でしょう。チャーターメンバーの方々が、ウエストクラブ創立より前にブリテンを製作され、「BAMBOO」と名付けられ、その後、歴代の委員長さんが様々に創意工夫を重ねられて現在に至っています。まさに歴史の重みと「継続は力である」ことを実感させられます。こうしたウエストの過去の歴史の積み重ねを踏まえて継承しつつ、今後は、未来に目を向け、インターネット時代のこれからの新しいブリテンのあり方を模索することも必要となってくるでしょう。

今期、このようなブリテンの役割を自覚し、委員長としてウエストクラブの伝統を守り、より進化させて、文化を継承していく一つの過程でのお手伝いが出来ればと考えています。 何卒、宜しくご協力の程、お願い申し上げます。

切手	0.Pt	第一例会	ネットファント゛
現金	0.Pt	0 円	0 円
		第二例会	
		(25,500円)	
累計			ファント゛
切手	0.Pt	累計	年間合計
現金	0.Pt	102,712 円	0円